

2025年国内旅行予告

第150回 国内旅行

『 函館と浅虫の海鮮、
奥入瀬の自然を堪能する3日間 』

一日目 羽田空港→函館空港→函館国際ホテル(昼食)→トラピスチヌ修道院
→五稜郭タワー・函館(箱館)奉行所→ラビスタ函館ベイ→沙羅の月(夕食)→函館山
夜景
→ラビスタ函館ベイ(泊)



全日空 NH553便 東京(羽田)発 函館行き

出発時間 9:45 到着時間 11:05 使用機材は「ボーイング 767-300」の予定です。

実施期間 令和7年7月中

「函館国際ホテル」(昼食)(12:15~13:15)



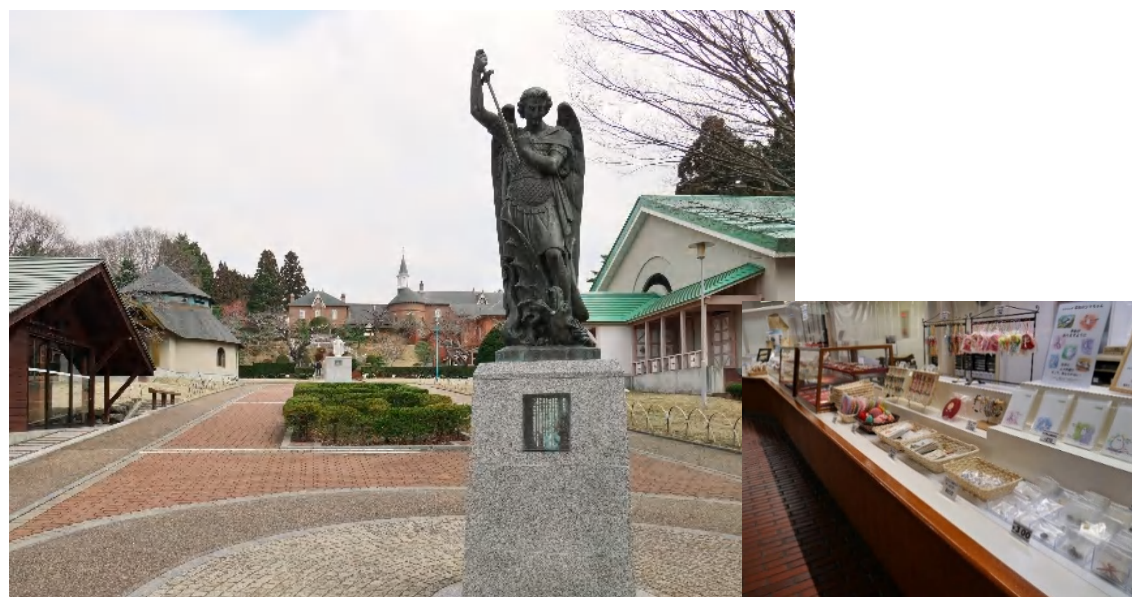
到着するとお昼ですので函館市街に移動して洋食の昼食を取ります。（食材はイメージです。）

トラピスチヌ修道院（13:40～14:20）

「トラピスチヌ修道院」は厳律シトー会という厳しい会派の女性向け修道院で1898年創立の日本で初めての女子カソリック修道院です。男性版がトラピスト修道院です。

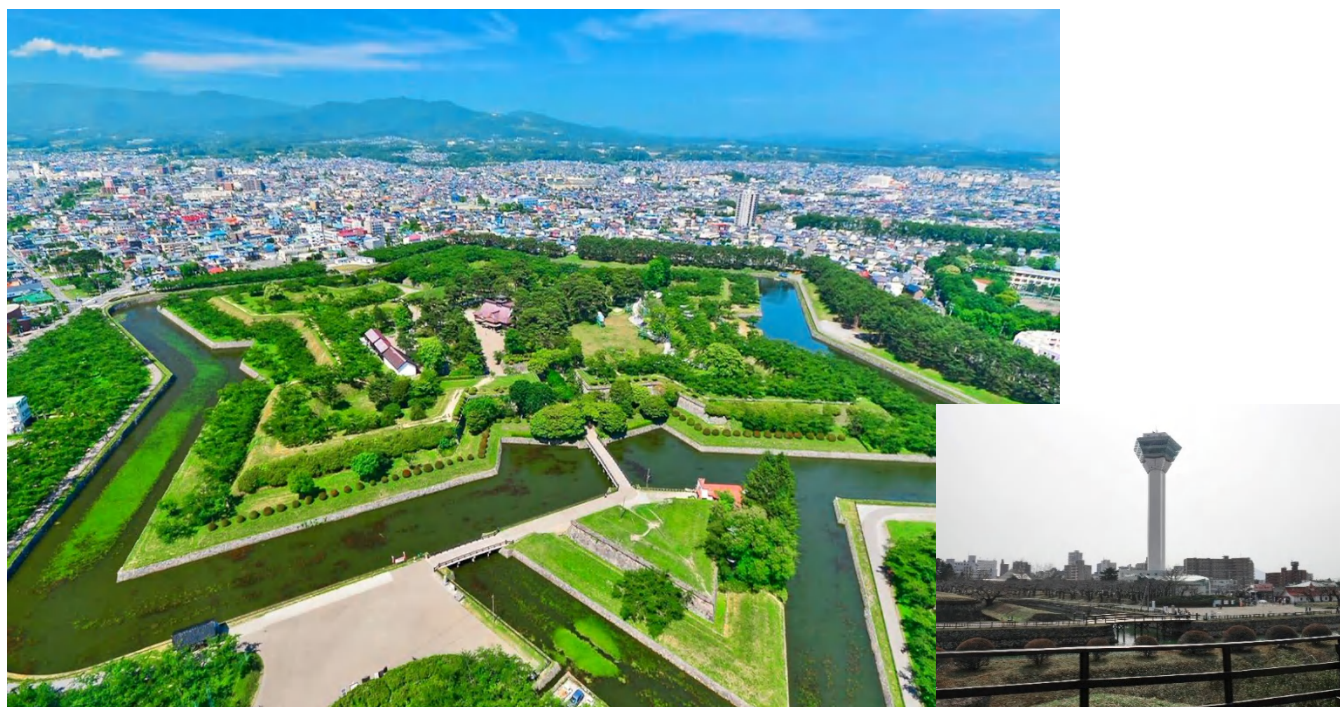


（はこだてフィルムコミッション提供）



上の写真は天使の筆頭である大天使ミカエル像、その右側の緑の屋根の建物がお土産店、ソフトクリームとクッキーが人気です。右の写真はお土産店の内部です。

五稜郭タワー・函館奉行所 （14:00～15:30）



ご存じのとおり旧幕軍と新政府軍が最後に戦った五稜郭防衛戦の舞台となりました。西洋城塞都市をモデルとした美しい堡壘。土方歳三が弾を受けて戦死、榎本武揚は最後まで戦って降伏、最後は明治政府で働きます。右の写真は五稜郭タワーで左の写真のように五稜郭を見渡せます。



日本の北辺防備の拠点として五稜郭とともに江戸幕府によって建てられました。ところが7年後の明治4年に解体されました。平成22年に復元された建物には、古写真・古図面や明治期の資料が収められています。

「はこだて」の表記は箱館と函館の二つが存在します。古くは箱館であり現在は函館と表記することが多いようです。本稿では函館で進めて参ります。

ラビスタ函館ベイにチェックイン(15:45)



ホテルに一旦チェックインします。

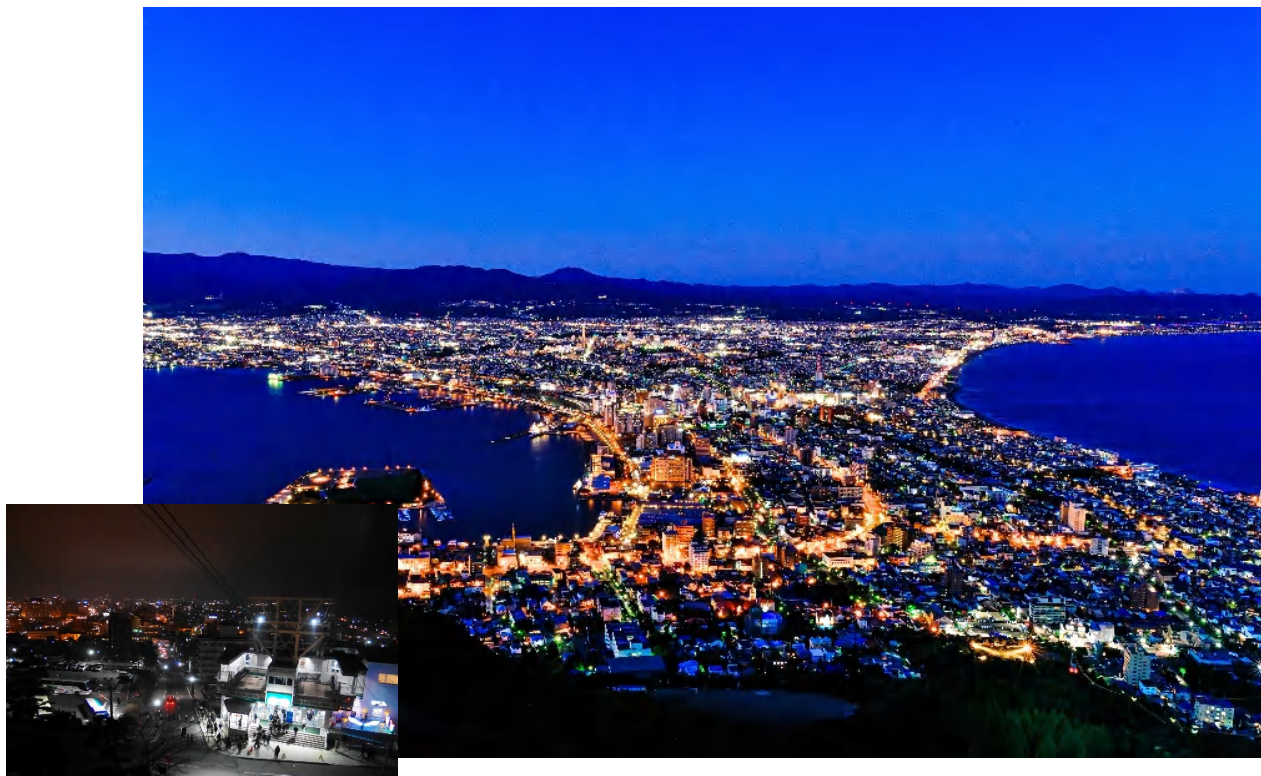
沙羅の月 (夕食)(18:00~19:30)

沙羅の月は食事の後、「ロープウェイ麓駅」へアクセスしやすいため旅行者には人気のレストランです。本旅行もそのコースを進みます。



帆立の釜めしや、定番のカニなど北海道ならではの食事ができます。（食材はイメージです。季節により変動があります。あらかじめご承知おきください。）

函館山夜景（19:45～20:30）



旅行ジャーナリスト達にはあまりにも有名な函館山からの市街の夜景です。左下の写真、ロープウェイ「山麓駅」から上がっていきます。

ラビスタ函館ベイ（泊）（20:45）



1泊目の宿泊ホテル「ラビスタ函館ベイ」です。名前の通り函館港が目の前にあり、これが海産物の新鮮さに繋がります。「日本一朝食が美味しいホテル」を過去2回、「北海道一朝食が美味しいホテル」を連続で7回獲得しています。



朝食のバイキング・メニューの一例です。（食材はイメージです。）

二日目

ホテル→函館朝市ひろば→新函館北斗駅→（はやぶさ18号）→新青森駅→
ねぶたの家ワ・ラッセ→三内丸山遺跡→浅虫水族館→南部屋・海扇閣（泊）

ホテル出発（7:50）

函館朝市ひろば（お土産購入）（8:00～8:50）



函館と言えば朝市が有名です。並んでいるものが北海道ならではのもので、首都圏の人間としては目移りしてしまうかもしれません。



新函館北斗駅(9:35)→はやぶさ 18 号→新青森駅(10:37)

青函トンネルは 1988 年開通、全長 53.85km の海底トンネルで、海底トンネルとしては最長最深です。(全長だけならスイスのゴッタルドベーストンネルが最長)JR 北海道が管理、列車運行を行っており、通れるのは北海道新幹線と「トランスイート四季島」という周遊型特別列車だけです。つまり毎日走っているのは北海道新幹線のみですから、これに乗ります。JR 北海道のはやぶさは紫の帯が描かれています。



三内丸山遺跡 (11:00~12:10)



青森市内にある縄文時代前期中ごろから中期末期(5, 900 年前~4, 200 年前)の大規模集落です。世界文化遺産。本州最北の青森にこのような大集落があったことには驚かされますし、縄文時代自体が世界にない日本独特の長期の安定した時代ですので、外国人観光客には人気が高く観光資源として期待されています。写真は「大型竪穴建物」、左下の写真はその内部です。

右下の写真は「六本柱建物」。約 35 センチの「縄文尺」という長さの単位があったことが他の遺跡でも見つかっており、縄文時代に長さの単位と測量技術があったというシンボルになっています。



ホテル青森（昼食）(12:30～13:30)



(食材はイメージです)



(お造り3種盛り)



(帆立焼き味噌)

ねぶたの家ワ・ラッセ（13:40～14:40）



「ねぶたの家ワ・ラッセ」は、ねぶたの通年展示館です。青森駅から徒歩1分の近さ。1階の「ねぶたミュージアム・ねぶたホール」は2階まで吹き抜けになっていて大型ねぶたを常設展示しています。



迫力満点の展示。祭り太鼓と跳人(はねと)たちの「らっせーらっ！」の音が聞こえてくるようです。



青森県営浅虫水族館 (15:20～16:20)



1924 年(大正 13 年)東北帝国大学理学部附属臨海実験所に併設されたという古い歴史を持っています。

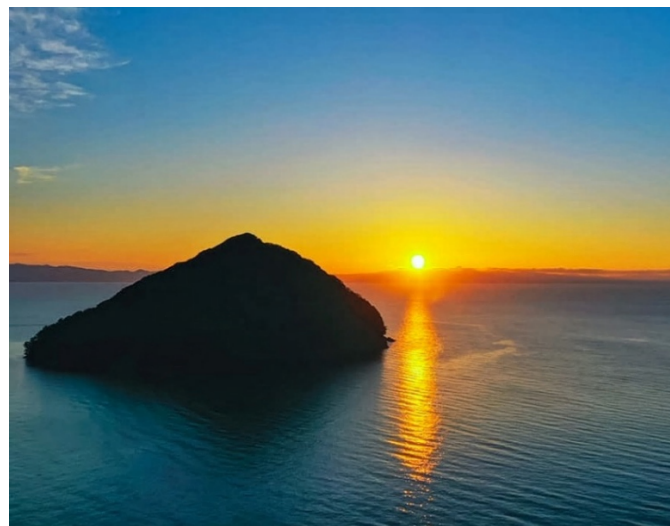


頭上を魚たちが泳ぎます。海の中で一緒に遊んでいるような体験です。

南部屋・海扇閣（泊）（16:30 着）



一泊目がホテルの為、二泊目は日本旅館を選びました。



目の前が陸奥湾という立地です。浅虫の沖800メートル程にある島は「湯の島」と呼ばれる無人島です。春にはカタクリの花が咲き乱れるそうです。残念ながら、にカタクリ祭りの期間しか上陸できません。





(突き出し)



(お造り)

夕食の例です。(写真はイメージです。)

三日目

ホテル→奥入瀬渓流館→十和田プリンスホテル→八食センター→
東北新幹線 八戸駅 (16:16 発)→(はやぶさ30号)→東京駅 (19:04 着)

奥入瀬渓流館 (10:00～11:00)



十和田湖から太平洋に流れる川の最上流部 14kmを奥入瀬渓流と言います。その入り口が奥入瀬渓流館です。



奥入瀬の自然と向き合えます。お土産も自然。都会とは違った空気感に心が癒されます。

十和田プリンスホテル（昼食）（11:50～13:00）

奥入瀬の源流十和田湖。ほとりに建つ十和田プリンスホテルで昼食を頂きます。

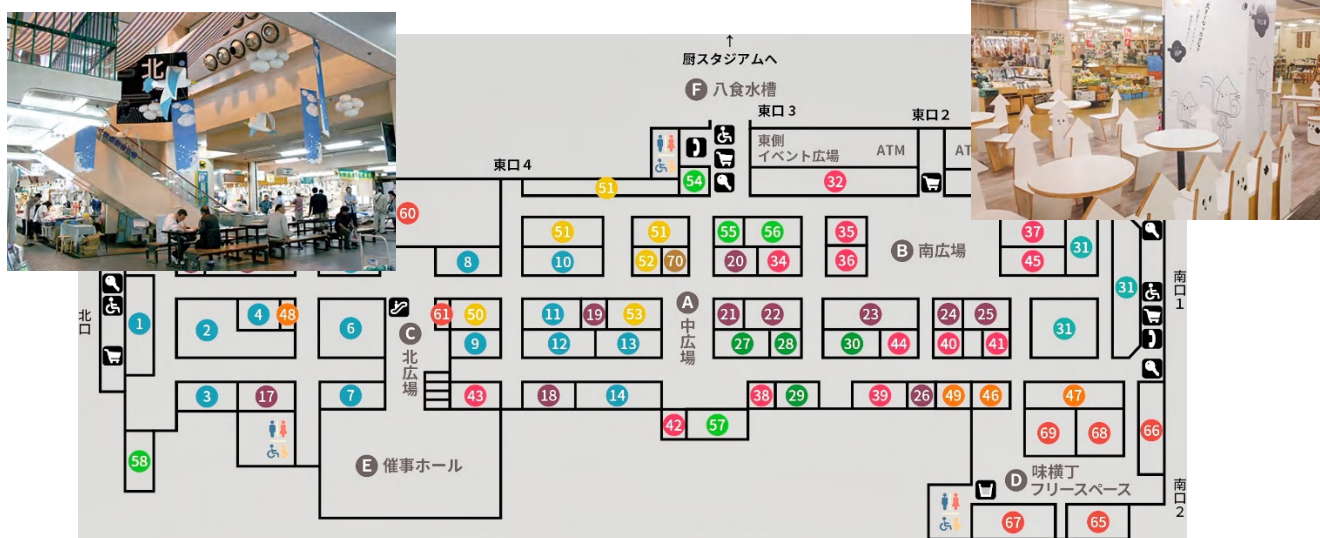


（十和田プリンスホテルのランチ、食材はイメージです。）

八食センター（お土産購入）（15:00～15:40）



八戸のお土産はほとんど購入できるので八食センター。今回旅行最後のお土産購入ポイントです。



1階だけでも67の店舗が軒を連ねています。

東北新幹線 八戸駅(16:16)→はやぶさ30号→東京駅(19:04)



新青森から東京に JR 東日本の新幹線を使って帰京します。JR 東日本のはやぶさはピンクの帯です。

【 出発日のご案内 】

班名	出発日	店名	班名	出発日	店名
1 班	7 月 1 日(火)	京成小岩、砂町、中野	6 班	7 月 16 日(水)	蔵前、東四つ木
2 班	2 日(水)	小山、日本橋、志村	7 班	17 日(木)	新小岩、深川、菊川
3 班	3 日(木)	押上、玉川、京橋	8 班	23 日(水)	本店、浦安、石神井、 牛込柳町
4 班	7 日(月)	東王子、神楽坂、 豪徳寺、新柴又	9 班	24 日(木)	堀切、池袋本町、 江戸川橋
5 班	8 日(火)	秋葉原	10 班	27 日(日)	野方、赤羽、亀有、 高田馬場

※出発日についてご都合が悪い場合は別班に参加することもできます。

募集人員:450名(先着順)/各班定員45名

旅行代金:165,000円(2名1室)

※1名1室の追加代金 50,000円 ※相部屋希望は承りません。

募集締切:2025年6月20日(金曜日)

※締切前に定員に達する場合もございます。

※本予告編の写真は全てイメージです。

企画:  **東京シティ信用金庫**
<https://www.shinkin.co.jp/to-city/>
 個人営業部

企画・実施:  **名鉄観光** 銀座支店

2025年4月7日

企画書面

ご旅行行程表

国内旅行用

東京シティ旅行会

御中



銀座支店

東京都中央区銀座7丁目8番2号

銀座御幸ビル8階

TEL 03-3572-0511 FAX 03-3571-7447

支店長 鈴木 巧

旅行業務取扱管理者 鈴木 巧

担当者 東崎 英行

ツアーコード DA-

★

★

旅行日程 2025年7月1日(火)～7月3日(木) 3日間

旅行先

青森・函館

人員 40 名様 (大人 40 名 / 小人 名)

日次		スケジュール					
①	7/1(火)	羽田空港(9:45)→ANA553→函館空港(11:05/11:45)=函館国際ホテル(12:15/13:15)= ニトラピスチヌ修道院(13:40/14:20)=五稜郭タワー・函館奉行所(14:00/15:30)= ホテル(15:45)=沙羅の月(18:00/19:30)=函館山夜景(19:45/20:30)=ホテル(20:45)					
		ポイント				朝食	
						昼食	○
		宿泊ホテル	ラピスタ函館ベイ	TEL 0138-23-6111	夕食	○	
②	7/2(水)	ホテル(7:50)=朝市(8:00/8:50)=新函館北斗駅(9:35)--はやぶさ18号--新青森駅(10:37) ' =三内丸山遺跡(11:00/12:10)=ホテル青森(12:30/13:30)=ワ・ラッセ(13:40/14:40) ' =浅虫水族館(15:20/16:20)=ホテル(16:30)					
		ポイント				朝食	○
						昼食	○
		宿泊ホテル	南部屋・海扇閣	TEL 0177-52-4411	夕食	○	
③	7/3(木)	ホテル(8:30)=奥入瀬渓流館(10:00/11:00)=十和田プリンスホテル(11:50/13:00)= =八食センター(15:00/15:40)=八戸駅(15:55/16:16)-はやぶさ30-東京駅(19:04)					
		ポイント				朝食	○
						昼食	○
						夕食	

《記号》 →→→飛行機 ———JR +++私鉄 ==タクシー ~~~船舶 JJJJロープウェイ徒歩
 ※この行程は運輸機関の都合、天候、道路状況等によりスケジュールの一部が変更となる場合があります。予め、ご了承下さい。